

# 国語科・英語科推薦辞書について

筑紫女学園高等学校

## 【国語】

高校での学習に辞書はなくてはならないものです。説明をよく読んで、自分の学習目的に合った辞書を選んでください。

ただし、高校程度の辞書をすでに持っている人は、必ずしも下記のものを購入する必要はありません。

中学用の辞書は使用しないようにしてください。

### 国語辞典

いずれか1冊

- 明鏡国語辞典 第三版 (大修館) ¥3,300 (税込)

新語からビジネス用語、学習に役立つ語まで、最新の言葉を約 3500 語増補した 10 年ぶりの大改訂版。新課程・共通テストにも対応。

- ベネッセ表現読解国語辞典 (ベネッセコーポレーション) ¥3,080 (税込)

辞典部・漢字部・機能語部・敬語表現部の四部構成。[辞典部]では論理的な文章の読解や小論文のキーワードを、詳しく、わかりやすく解説。また似た意味の語を集めて図表で示した「表現チャート」を掲載。[漢字部]では親字 3004 字を収録。[機能部]では助詞、接続詞、助動詞、文末表現などを徹底解説。[敬語表現部]では敬語の仕組みをわかりやすく解説。

### 古語辞典

いずれか1冊

- 旺文社古語辞典 第十版 増補版 (旺文社) ¥3,190 (税込)

授業にも大学入試にも十分対応できる語彙数が収録されており、読解上まぎらわしい語は識別欄で詳しく解説されている。巻末にカラー付録「古典文学の展開」を新設。

- 詳説古語辞典 (三省堂) ¥2,970 (税込)

4万1千語を収録した、手のひらサイズの本格派古語辞典。文法項目には表形式、重要語には「アプローチ」、まぎらわしい複合語・連語には図解「語構成」、例文には訳出の要点を示した「ポイント・ラベル」、平安時代特有の古典常識には大型図版や豊富なコラムがついた、懇切丁寧な「重点詳説」方式。

### 漢和辞典

いずれか1冊

- 新字源 改訂新版 (角川) ¥3,300 (税込)

収録漢字約 13,500、熟語約 105,000。最新研究および最新の常用漢字・人名用漢字に対応。歴史地図、文化史年表、同訓異義や名のりの一覧など付録も豊富。

- 現代漢和辞典 (大修館) ¥3,080 (税込)

中学生から社会人まで使える現代人のための漢和辞典。親字数約 7 千 5 百。熟語数約 2 万 5 千。同音・同意語の「使い分け」、書き誤りやすい語について注記した「誤表記」、画数の多い字の「ズームアップ表記」など文字を書くための情報を網羅した。

## 【英語】

推薦する電子辞書には、『ジーニアス英和辞典 第6版』（大修館）、『ウィズダム英和辞典 第4版』（三省堂）、他2冊の英和辞典が入っています。併せて紙の辞書を購入する場合は、大学入試に対応できるレベルのものを選んでください。必ずしも下記のものを購入する必要はありませんが、中学用の辞書（Junior）は使用しないようにしてください。

### ● スーパーアンカー英和辞典 第5版 (学研) ¥3,300 (税込)

この辞書は、基本語や多義語（日本語でさまざまな意味を持つ語）の説明が丁寧でわかりやすい。また、イディオム（熟語）も見つけやすい。さらに単語の文化的背景やことわざの日英での意味の違いなどが説明されていて、読んで面白い。[英作の落とし穴] もためになる。

### ● ライトハウス英和辞典 第6版 (研究社) ¥3,300 (税込)

この辞書もスーパーアンカー同様、多義語がどうしてさまざまな意味を持つようになったかを「語義の展開」で説明している。また、動詞句（いくつかの語が集まって動詞の働きをする語句）をまとめて表示しているので、調べやすい。付録として、発音CDがついているので、発音記号の読み方がわかるのも利点である。

### ● プラクティカルジーニアス英和辞典 (大修館) ¥3,190 (税込)

難関大学への入試に十分に対応してきたジーニアス英和辞典をわかりやすく解説、編集した辞書。たくさん意味があるものは最初に [ i n d e x ] でわかりやすくまとめ、基本重要語には必ず [ 語法 ] の欄を設け、使い方を丁寧に説明している。さらにイラストや [ 使い分け ] のコーナーで、類義語の違いを明らかにしている。

### ● 推薦辞書等の購入について

推薦辞書は、教科書購入を行うサイトと同じサイトで購入することができますが、このサイト以外で購入しても構いません。

電子辞書に関しては、教科書購入サイトと同じサイトで購入しない場合、国語科・英語科の推薦辞書をコンテンツとして含むものをご購入してください。

教科書購入を行うサイトと同じサイトで購入する際は、教科書と同時に注文することになります（後日追加注文することはできません）。また、金額は書店等で購入する場合と同額です。

なお、推薦辞書については国語・英語それぞれについて、紙のものか電子辞書かのどちらか一方をそろえる形で構いません。